

地域の活動って 誰がやってるの？



地域活動協議会をご存知でしょうか？

地域活動協議会は大阪市独自の仕組みで、大阪市内には、おおむね小学校区を範囲に約300の地域活動協議会があります。

海老江東地域においても、海老江東小学校区（海老江1丁目～4丁目 ※一部除く）を活動範囲とする、**海老江東地域活動協議会**が平成25年に組織されています。

今回の「民踊盆踊り」や「もちつき大会（12月に実施予定）」などの行事だけではなく、

「災害前・災害後を考えた防災活動」・「子育て世帯に向けた取り組み」

「高齢者の健康維持を目的とした百歳体操の実施」

「子どもの遊び場づくりを目的とした児童遊園地運営」など、

地域住民をはじめ、地域に関わりのある全ての方を対象とした幅広い地域活動が行われ、地域コミュニティの活性化を図っています。

これからの地域コミュニティ活動 町会に参加してみませんか!!

地域活動協議会は、地域の様々な活動主体が参画・連携し、それぞれの活動主体がもつ強みを発揮して多様な活動を行っています。

一方で、「活動の担い手」・「地域住民への情報周知」など、活動の基礎となる役割を中心的に担っている **「町会」** の加入率は低下傾向にあります。

その原因は様々ありますが、生活様式や個々の価値観が多様化するなかで、地域活動への参加は少なからず強制を伴い、個人の時間に負担のかかってくるのが大きいかもしれません。

それでも・・・

「公園や近所がいつもきれい」・「子どもが安全に登下校できている」

「地域の活動拠点（福島コミュニティセンターなど）が整っている」

「地域の防災活動についても今後起こるとされている大災害を想定した訓練を行政や小・中学校などと連携しながら進められている」

などのように、**地域の誰かがその役割を担っています。**

地域活動の**担い手**が増えていくことで、

自分たちの「まち」の様々な活動が、**より効果を発揮し、もっと効率的に進められる**ようになります。

**町会への参加は、
「魅力あるまちづくり」につながります。**

※ 町会加入をご検討の方は
「海老江東地域 町会加入お問い合わせ」(二次元コード) をご利用ください。

海老江東地域の町会とその区域



第六町会
 パークホームズ
 福島エルグレース

町会名	区域
第一町会	1丁目1~4・5の一部、2丁目1~5・7
第二ノ一町会	2丁目8、1丁目5の一部
第二ノ二町会	1丁目6~8、3丁目1・5・6
第二ノ三町会	2丁目6・9・11、3丁目2・3・4・9 4丁目1・2・5・6
第二ノ四町会	2丁目6・11、4丁目2・3・4・7
第三ノ一町会	3丁目7・8・12~21
第三ノ二町会	3丁目10・11・17、4丁目8・9・10
第三ノ三町会	4丁目11~19
第四町会	1丁目9~13・22・23 3丁目18・19・23
第五町会	グリーンシティ OSAKA (1丁目11)
第六町会	パークホーム福島エルグレース (2丁目10-3)